Ⅰ　学ぶまち

1　郷土への誇りと生きる力を育むまちづくり

◇　学校教育の充実

2　価値ある文化の共生と創造性あふれるまちづくり

◇　国際交流の推進
◇　地域間交流の推進
◇　文化・芸術の振興

3　心の豊かさと生きがいに満ちたまちづくり

◇　生涯学習の充実
◇　生涯スポーツの振興

●●●学校教育の充実●●●

○ 小学校費　1億6,009.5 万円

《担当:　教育総務　課　　学校教育　　係》

町内６小学校を運営するための、経費として使います。主なものとして、町費負担による教員、司書、用務員の配置です。また、上野小、大塚小、市川小、六郷小に特別支援教育支援員の配置を行います。

●財源内訳●

国	1.3 万円	(0	%)
町	1億5,342.2 万円	(96	%)
他【 学校施設使用料			】
	666 万円	(4	%)

◆主な経費

◇ 学校医、各種講師への報酬	495.7	万円
◇ 町担教員、司書、用務員の配置	4,965	万円
◇ 特別支援教育支援員の配置	840	万円
◇ 教材用備品、図書購入費用など	493.3	万円
◇ 学校運営の負担金、学校行事等補助金	85.8	万円
◇ 就学援助費	838.9	万円
◇ 学校運営のための経費	8,290.8	万円

○ 中学校費　1億834.8 万円

《担当:　教育総務　課　　学校教育　　係》

町内４中学校を運営するための、経費として使います。主なものとして、町費負担による教員、司書、用務員の配置などを行います。

●財源内訳●

国	1.7 万円	(	%)
県	110.7 万円	(1	%)
町	1億647.4 万円	(98	%)
他【 学校施設使用料			】
	75 万円	(1	%)

◆主な経費

◇ 学校医、各種講師への報酬	368.4	万円
◇ 町担教員、司書、用務員の配置	2,251.9	万円
◇ 教材用備品、図書購入費用など	426.3	万円
◇ 学校運営の負担金、学校行事等補助金	397.1	万円
◇ 就学援助費	642	万円
◇ 学校運営のための経費	6,749.1	万円

○ 外国語（英語）指導者業務委託事業　2,231.3 万円

《担当:　教育総務　課　　総務施設　　係》

管内小中学校に外国語（英語）指導者（ＡＬＴ）を配置し、中学校での英語教育を推進します。また本町では小学校専任のＡＬＴ１名を増員しており、平成２３年度から実施予定の小学校高学年の英語授業を前倒しで行い英語活動の充実を図っています。

●財源内訳●

町	2,231.3 万円	(100	%)

◆主な経費

◇ ALT業務委託料等(5名)　2231.3 万円

●●●学校教育の充実●●●

○ 各種検定料（英語）補助事業　51.8 万円

《担当:　教育総務　課　総務施設　係》

管内の中学校で実施する各種検定（英語）に対して検定料の１/２の補助を行うことで、積極的な学習意欲の向上を目指すものです。

●財源内訳●
町　51.8 万円（　100 %）

◆主な経費
◇ 検定料補助金　51.8 万円

新 市川大門学校給食センター食器洗浄機整備　2,858.4 万円

《担当:　教育総務　課　給食センター　係》

市川大門学校給食センター食器洗浄機が老朽化したので買い替えを行い、更なる安心、安全な給食提供に努めます。

●財源内訳●
町　2,858.4 万円（　100 %）

現在使用されている食器洗浄機

◆主な経費
◇ 食器洗浄機購入費　2858.4 万円

○ 学校給食センター運営事業　1億7,023 万円

《担当:　教育総務　課　給食センター　係》

小中学校の児童・生徒などに毎日約１，６００食を三珠、市川大門、六郷の３ヵ所の学校給食センターで調理して、１０校に配送しています。

学校栄養士さんも各給食センターに配置されておりそれぞれの地域の食材を使った特色のあるおいしい給食を提供しています。

食材の購入費は給食費として保護者から口座振替で町に納めていただきます。

米飯給食は、週３回（月・水・金）で、パン給食は週２回（火・木）です。

●財源内訳●
町　9,542.3 万円（　56 %）
他【 学校給食費負担金 】
7,480.7 万円（　44 %）

◆主な経費
◇ 人件費（職員・臨時職員など）　6,690.4 万円
◇ 給食材料の購入費　7,818.6 万円
◇ 給食施設・設備の保守などの管理費　2,514 万円

●●●国際交流の推進●●●

○ 市川三郷町国際交流協会運営補助　35 万円

《担当:　教育総務　課　総務施設　係》

本町と姉妹都市を締結している、アメリカ合衆国アイオワ州マスカティーン市とは、町国際交流協会が主となり、ホームステイなどを通じ交流をしています。

協会では、マスカティーン市との交流のほか、町内３カ所で、小学校生以上を対象に実施している英会話教室、国際交流啓発活動としての基調講演会を行っています。

今年度はマスカティーン市から友好訪問団が来町し、ホームステイなどを通じて異文化交流が行なわれます。

これら協会の国際交流推進活動に対する運営の補助をいたします。

●財源内訳●

町	35	万円 (	100 %)

◆主な経費

◇ 協会運営補助金	35 万円

来日の際に行った書道体験

●●● 地域間交流の推進●●

○ ふるさと創生事業　650 万円

《担当:　企画　課　企画政策　係》

豊かな資源に恵まれた郷土に多くの来訪者を招き、歴史や文化の伝統を伝え、豊かな自然の魅力を発信します。

四季をとおして町の賑わいを醸し出します。

●財源内訳●

町	650	万円 (	100 %)

◆主な経費

◇ ぼたんの花祭り実行委員会補助金	150 万円
◇ ふるさと夏祭り実行委員会補助金	300 万円
◇ ふるさと秋祭り実行委員会補助金	150 万円
◇ ふるさと冬祭り実行委員会補助金	50 万円

ふるさと秋祭り「六郷の里秋まつり」の様子

●●● 文化・芸術の振興 ●●●

○ 文化財の調査と保護　376.6 万円

《担当:　生涯学習　課　学術文化　係》

町の貴重な財産である、建造物、民俗資料、古文書、遺跡、伝統芸能、伝統技術、天然記念物などの文化財を調査し、保護を図ります。

●財源内訳●

県	231	万円 (	61 %)
町	145.6	万円 (	39 %)

◆主な経費

◇ 文化財保護団体補助金	32.9 万円	◇ 文化財調査	85 万円
◇ 文化財保守管理	251.4 万円	◇ その他	7.3 万円

●●●生涯学習の充実●●●

○ 放課後子どもプラン推進事業　139.3 万円

《担当:　生涯学習　課　　生涯学習　　係》

平成17年より『楽しい教室』の愛称で開催されています。行政・学校・放課後児童クラブや社会教育・児童福祉関係者・地域住民とが連携して、子ども達の勉強やスポーツ、文化活動を一緒に行う事業です。

●財源内訳●

国	46.4	万円	(33	%)
県	46.4	万円	(33	%)
町	46.5	万円	(34	%)

楽しい教室（クッキング教室）の様子

◆主な経費

◇ コーディネーター謝金	97.4	万円
◇ その他経費	41.9	万円

○ 生涯学習講座　33 万円

《担当:　生涯学習　課　　生涯学習　　係》

市川アカデミー講座は、気軽に行く講座として長年実施している事業であり、歴史・行政・家庭教育・医学など様々な分野にわたり、専門の講師を招き開催します。

パソコン教室は、初級コース、ワードコース及びエクセルコースに分けて町民を対象に開催します。

レディース講座は、町内の女性を対象にネイルアート・フラワーアレンジメント・着付け教室などの講座を開催します。

●財源内訳●

町	33	万円	(100	%)

レディース講座（着付け教室）の様子

◆主な経費

◇ 市川アカデミー講座	13	万円
◇ パソコン教室	15	万円
◇ レディース講座	5	万円

○ 公民館管理事業　2,637.3 万円

《担当:　生涯学習　課　　生涯学習　　係》

町民に学習の場を提供するために中央公民館及び地区公民館の維持管理を行う事業であります。

●財源内訳●

町	2,637.3	万円	(100	%)

◆主な経費

◇ 人件費	304.1	万円	◇ 施設保守管理委託料	517.5	万円
◇ 燃料費・光熱水費	1,352.8	万円	◇ 使用料及び賃借料	224.8	万円
◇ 修繕費	162.7	万円	◇ その他	22.7	万円
◇ 電話代等	52.7	万円			

●●●生涯学習の充実●●●

新 『ことばの森』教室(仮称)　17.8 万円

《担当:　生涯学習　課　　生涯学習　　係》

地域の大人が子どもたちを育てる機会として、また子ども達の国語力を向上させることを目的に、退職教員らによる作文教室を実施します。
教員時代に培ったノウハウを生かし、作文の指導をとおして、子どもたちに日本語の美しさを再確認させ、また交流を深めます。
（対象：小学校５年生から中学校３年生）

●財源内訳●
町　17.8 万円（　100　%）

◆主な経費

◇ 学習指導者等謝礼	15.8 万円
◇ その他	2 万円

○ 市川三郷町立図書館事業　2,130.6 万円

《担当:　生涯学習　課　　図書館　　係》

図書館は学習の場、情報提供の場として生活のあらゆる分野で活用されています。
本館・三珠分館・六郷分館のネットワークにより、相互の貸出・返却・予約がどこの館でもできるようになっています。
今年度からは、親子のふれあいの大切さ、絵本の楽しさを知ってもらうことを目的として、４カ月健診のときに絵本をプレゼントするブックスタート事業を行っています。

●財源内訳●
町　2,130.6 万円（　100　%）

冬のおはなし会「かるたとり」の様子

◆主な経費

◇ 図書購入費	580 万円
◇ 人件費	992.7 万円
◇ 図書館システム保守管理	173.3 万円
◇ 消耗品費	160.1 万円
◇ ブックスタート用絵本購入費	19.5 万円
◇ 各種イベント事業	12 万円
◇ 光熱費	34.9 万円
◇ その他	158.1 万円

●●●生涯スポーツの振興●●●

○ スポーツ教室などの開催　24 万円

《担当:　生涯学習　課　　生涯スポーツ　係》

軽スポーツなどを通して町民の相互交流を深めるとともに、年齢や性別を問わず誰でも気軽に楽しむ中で健康なからだをつくるのが目的です。

○ソフトバレーボール大会
少人数で気楽に出来るスポーツとして、第５回大会を実施し生涯スポーツとしての定着に努めます。
○軽スポーツ教室
体育指導委員が軽スポーツを取得し、町民に新しい種目を普及させる。
○体力測定
自己の体力を測定し、健康管理や体力の維持向上を学びます。

◆主な経費
◇ スポーツ教室などの開催　24 万円
（ソフトバレーボール大会・軽スポーツ教室・体力測定等）

●財源内訳●
町　24 万円（　　%）

町民ソフトバレーボール大会の様子

○ スポーツ団体への支援　493 万円

《担当:　生涯学習　課　　生涯スポーツ　係》

町のスポーツ活動をより一層活発にするため、体育協会を通じて運営費などの一部を助成します。
体育協会では、同協会に加盟する団体への支援、各種大会企画、運営や参加、選手や指導者の育成などの活動を行います。

●財源内訳●
町　493 万円（　100　%）

◆主な経費
◇ 体育協会への補助金　493 万円

○ 富士川駅伝競走大会　5 万円

《担当:　生涯学習　課　　生涯スポーツ　係》

歴史と伝統に育まれた富士川駅伝競走大会は、地域の活性化を目的とし、スポーツの振興と文化の向上を目指し、県内各地から参加をいただき開催されます。
県内でも歴史と距離が長い大会で、関係各位の協力のもと、今年度で第６１回大会を迎えます。

●財源内訳●
町　5 万円（　100　%）

昨年度はコースの見直しもありみたまの湯からのスタートとなりました

◆主な経費
◇ 第61回富士川駅伝競走大会開催の負担金　5 万円

●●●生涯スポーツの振興●●●

○ 社会体育施設管理　2,830 万円

《担当:　生涯学習　課　生涯スポーツ　係》

社会体育施設（グラウンド、体育館、武道館、プールなど）を利用する皆さんが気持ちよくスポーツを楽しむことが出来るように、除草や清掃など施設の維持・管理を行います。
社会体育施設は、健康づくり、仲間づくり、生きがいづくりのために利用されています。

●財源内訳●
町　2,830 万円（　100 %）

◆主な経費

◇ 消耗品等	49 万円
◇ 光熱水費	1,265 万円
◇ 修繕費等	625 万円
◇ 施設保守管理委託料等	865 万円
◇ 使用料等	11 万円
◇ 原材料費	15 万円

『市川大門総合グラウンド』町民の様々なイベントに利用されています

○ 研修会、講習会の参加　31 万円

《担当:　生涯学習　課　生涯スポーツ　係》

生涯スポーツの環境整備とスポーツ指導者の育成を図るため、会議や研修などに参加します。
また、体育指導委員を対象に研修スポーツ大会が開催されます。

●財源内訳●
町　31 万円（　100 %）

◆主な経費

◇ 県体育指導委員研修会等参加	20 万円
◇ 県体育指導委員研修スポーツ大会参加	3 万円
◇ 関東体育指導委員研究大会参加(埼玉県)	8 万円

○ 県スポーツレクリエーション祭の参加　24 万円

《担当:　生涯学習　課　生涯スポーツ 係》

町民が気軽に参加し、スポーツレクリエーションを楽しみ交流を深め、生涯スポーツの振興を図ることを目的とし今年度は5月２３日から開催されます。

●財源内訳●
町　24 万円（　100 %）

◆主な経費

◇ 県スポーツレクリエーション祭参加	24 万円